

# タイ研修旅行

～ 新発見！バンコク・ホアヒンの旅 ～

「吉野先生と行くバンコク・ホアヒン 6泊8日」

企画手配: CAN TOUR

監修: 拓殖大学海外事情研究所 吉野文雄

日程 (2005年)

- 2月5日(土) 朝・成田発(NH) 夕方・バンコク着、夕食後バスにてホアヒンへ、ホアヒン泊
- 6日(日) 終日・自由行動(プールで泳いだり市場でショッピング等)、ホアヒン泊
- 7日(月) 午前・バスにてバンコクへ(途中、ナコン・パトム、ローズガーデンで下車)、夜・カリプソ・キャバレー・ショー鑑賞、バンコク泊
- 8日(火) 午前・バンコク観光(ワット・アルン/ワット・プラケオ/王宮/チャイナタウン)、午後・日本大使館、バンコク泊
- 9日(水) 終日・アユタヤ観光(アユタヤ遺跡/日本人町跡/バン・パイン宮殿/王立農業センター)、バンコク泊
- 10日(木) 午前・ワット・パクナム、午後・JETRO 訪問、バンコク泊
- 11日(金) 終日・自由行動(バンコク観光、ショッピング等)、深夜・バンコク発(NH)、機中泊
- 12日(土) 朝・成田着、解散

(ツアー代金: 138,000円)



ホアヒンは日本であまり知られていませんがタイ高級避暑地のひとつです。写真はなんとロビーではなく部屋なんです！宿泊先はヒルトン・ホアヒン。



2月6日に行われたタイ総選挙の様子。選挙から生じる騒動を防ぐため、前日からアルコールは禁止になります

- ガイドブックに載っていない隠れた観光スポット(屋台やデパ地下、スラムに住む日本人など)を訪ねることができます。

- 参加者に満足してもらうため、企画の段階から訪問希望を受けています。また、現地で行きたい場所がでてきた場合でもできるだけ希望に添えるように努力しています。タイ王立農業センターの訪問は参加者の希望で実現しました。

- 大使館、企業、JETRO などの訪問は、研修旅行ならではの企画です。



屋台で米麺を食べました。麺にはいろいろな種類があり、目移りしてしまいます。辛いけれどやみつきになる魅力の食！



日本大使館を訪問しました。津波被害の状況、タイ日関係、タイの政治・経済などについて話を伺いました。タイと日本が600年の友好があることを知り、その歴史の長さに驚きました。



参加者の希望で、アユタヤからバンコクへ戻る途中に立ち寄りました。建ったばかりの大変綺麗な建物で、研究所のほかにも博物館も併設されています。



ローズ・ガーデン。タイの伝統文化や風俗など、ひとつおりのことが理解できる外国人観光客用の施設です。ムエ・タイや少数民族の踊りなどが少しずつ堪能できるので本物を見る前の下調べに最適。他にも象のショーや、実際に象に乗れる場所もあり、満喫できました。



研修旅行中はタイ暦の正月の時期でもありました。やはりチャイナタウンが一番熱気に満ちていました。右上の写真はお金にみたてた黄色い紙を燃やし先祖にお金を送っている所。左の写真は、店先に置かれてあったお供え物です。



アユタヤ日本人町跡。主な観光スポットから少しはずれているせいか、観光客はほとんどいませんでした。すぐそばを流れるチャオプラヤー川の流れのように、ゆっくりとした時間が過ぎていきました。



タイを訪れたのならやっぱりタイスキ！早くて安くて美味しくて…。最後は麺でしめましょう！お店は、観光客や地元の人で賑わっていました。